

2008年 9 月28日 実施

平成20年度（第39回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 4 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の1 1 1と1 0 0の積を表す10進数。
2. コンピュータなどで、色を表現する際に使われる赤・緑・青の3つの光の組み合わせ。
3. Webページをタグという命令で記述する言語。
4. 内容がわからないように変換されたデータを、元のデータに戻すこと。
5. 磁気ディスク装置内にあり、データの読み書きを行う部分。

解答群

ア. 復号 イ. URL ウ. アクセスアーム エ. 28 オ. CMYK
カ. 31 キ. RGB ク. 磁気ヘッド ケ. 暗号化 コ. HTML

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

A群

1. OMR
2. フリーウェア
3. ONU
4. バイナリファイル
5. グループウェア

B 群

- ア. 手書きや印刷された文字を光学的に取り込み、文字データとして入力する装置。
- イ. 作者の著作権を保ったまま、利用者が期間に関係なく無料で利用できるソフトウェア。
- ウ. 企業などで、LANやインターネットを活用して情報共有やコミュニケーションを効率的に行うためのソフトウェア。
- エ. あらゆる機種のパソコンで共通して利用できる、文字データだけで構成されたファイル。
- オ. 光ファイバ加入者通信網において、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するために、電気信号と光信号との変換機能を備えた装置。
- カ. 試用期間中は無料で利用できるが、その期間が過ぎたあとも利用を継続する場合、有料となるソフトウェア。
- キ. 文字として読むことができない、2進数形式のファイル。
- ク. 表計算や文書処理などの特定の利用目的のために作られたソフトウェア。
- ケ. 専用の用紙の定められた位置に書き込まれたマークを、光学的に取り取る装置。
- コ. ADSLを利用したデータ通信で、音声信号とデータ信号を分離する装置。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 静止画を点の集まりとして、圧縮せずに記録するファイル形式。

- ア. GIF イ. JPEG ウ. BMP

2. 世界中の多くの文字を表現するために作られた国際標準の文字コード。

- ア. Unicode イ. JISコード ウ. ASCIIコード

3. 他人のユーザIDやパスワードを盗み、他人のふりをしてネットワーク上で活動すること。

- ア. スパイウェア イ. なりすまし ウ. 認証

4. 自分の姿が写っている写真を、無断で利用されることがないように主張できる権利。

- ア、産業財産権 イ、著作権 ウ、肖像権

5. 電子商取引の形態のうち、企業間の取引。

- ア. B to B イ. B to C ウ. C to C

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるビジネスホテルの予約状況一覧表である。D列の「空室状況」は、予約状況が満室の場合は × , 5部屋以上が空室である場合は ○ , それ以外の場合は △ を表示する。D4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、予約数が部屋数を上回ることはないものとする。

	A	B	C	D
1				
2	予約状況一覧表			
3	タイプ	部屋数	予約数	空室状況
4	シングル	15	13	△
5	セミダブル	25	25	×
6	ツイン	15	10	○

- ア. =IF(B4-C4=0,"×",IF(B4-C4>5,"○","△"))
イ. =IF(B4-C4=0,"×",IF(B4-C4>=5,"○","△"))
ウ. =IF(C4-B4=0,"×",IF(C4-B4>=5,"○","△"))

問2. 次の表は、ある朝市の1日の売上一覧表である。C列の「単価」は、A列の「商品名」をもとに、価格表を参照して表示する。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC5～C6にコピーするものとする。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	売上一覧表					価格表	
3	商品名	数量	単価	金額		商品名	単価
4	アジ	30	1,000	30,000		キンメダイ	1,300
5	キンメダイ	10	1,300	13,000		カサゴ	1,200
6	サクラエビ	42	800	33,600		アジ	1,000
7			売上合計	76,600		サクラエビ	800
8						シラス	600

- ア. =VLOOKUP(A4,\$F\$4:\$G\$8,2,FALSE)
イ. =VLOOKUP(A4,\$F\$4:\$G\$8,2,TRUE)
ウ. =HLOOKUP(A4,\$F\$4:\$G\$8,2,FALSE)

(注) TRUEは省略可, FALSEは0でも可。

問3. 次の表は、ある写真店の写真プリント時間案内である。この写真店は、30分でプリントを行うことができる。A4に現在時刻を表示し、C4に仕上がり予定時刻を表示する。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	写真プリント時間案内		
3	現在時刻		仕上がり予定時刻
4	2008/9/28 10:15		2008/9/28 10:45

- ア. =NOW()+TIME(0,30,0) イ. =TODAY()+TIME(0,30,0) ウ. =TIME(12,0,0)+TIME(0,30,0)

問4. 次の表は、ある家電卸売業者の1か月の記憶媒体売上一覧表である。次の(1), (2)に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	記憶媒体売上一覧表					
3	記憶媒体	記憶容量	価格	売上数量	売上高	売上高順位
4	USBメモリ	1GB	980	400	392,000	6
5	SDカード	1GB	1,000	240	240,000	7
6	microSDカード	2GB	1,280	520	665,600	3
7	SDカード	2GB	1,400	350	490,000	4
8	microSDカード	4GB	1,750	270	472,500	5
9	USBメモリ	2GB	2,500	800	2,000,000	1
10	USBメモリ	4GB	3,980	200	796,000	2
11						
12	売上高集計表					
13	記憶媒体	microSDカード	SDカード	USBメモリ		
14	売上高合計	1,138,100	730,000	3,188,000		

(1) F列の「売上高順位」は、E列の「売上高」を基準として降順に順位をつける。F4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をF5～F10にコピーするものとする。

- ア. =RANK(D4,\$D\$4:\$D\$10,0) イ. =RANK(E4,\$E\$4:\$E\$10,1) ウ. =RANK(E4,\$E\$4:\$E\$10,0)

(2) 14行目の「売上高合計」は、記憶媒体別に売上高を集計したものである。B14に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC14～D14にコピーするものとする。

- ア. =SUMIF(\$A\$4:\$A\$10,A13:B13,\$F\$4:\$F\$10)
イ. =SUMIF(\$A\$4:\$A\$10,B13,\$E\$4:\$E\$10)
ウ. =DSUM(\$A\$3:\$F\$10,5,A13:B13)

【5】 次の表は、自由研究におけるクワガタ飼育記録一覧表である。処理条件にしたがって、次の各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		クワガタ飼育記録一覧表						
3								
4		個体コード	種類名	幼虫ふ化日	成虫羽化日	日数	オス・メス	サイズ(mm)
5		N01	ノコギリ	2007/7/1	2008/7/3	369	オス	67
6		M01	ミヤマ	2007/7/1	2008/5/15	320	メス	35
7		N02	ノコギリ	2007/7/5	2008/3/13	253	メス	28
8		M02	ミヤマ	2007/7/5	2008/7/24	386	オス	70
9		H01	ヒラタ	2007/7/10	2008/6/8	335	オス	65
10		M03	ミヤマ	2007/7/10	2008/6/1	328	メス	36
11		H02	ヒラタ	2007/7/15	2008/7/24	376	オス	72
12		H03	ヒラタ	2007/7/15	2008/7/29	381	メス	45
13		N03	ノコギリ	2007/7/20	2008/4/24	280	オス	46
14		M04	ミヤマ	2007/7/20	2008/5/15	301	メス	33
15		H04	ヒラタ	2007/7/30	2008/6/11	318	メス	42
16								
17		種類別集計表				オス・メス別集計表		
18			H	M	N	オス・メス	オス	メス
19			種類名	種類名	種類名	個体数	5	6
20			ヒラタ	ミヤマ	ノコギリ	個体数の割合	45.5%	54.5%
21		羽化までの平均日数	352	333	300			

(注) ※印は、値の表記を省略している。

処理条件

- 1. A列の「個体コード」の左端の1けた目は、種類名をローマ字表記した場合の頭文字を示し、種類別集計表のB18～D18に対応している。
- 2. B列の「種類名」は、A列の「個体コード」の左端から1文字を抽出し、種類別集計表を参照して求める。
- 3. E列の「日数」は、「成虫羽化日 - 幼虫ふ化日 + 1」の式で求める。
- 4. H列の「備考」は、「オス・メス」がメスで、かつ「サイズ(mm)」が35を超えている場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 5. 種類別集計表の「羽化までの平均日数」は、種類名ごとに「日数」の平均を求める。ただし、小数点以下を切り捨て、整数部のみ表示する。
- 6. オス・メス別集計表の「個体数」は、オス、メスごとに個体数を求める。
- 7. オス・メス別集計表の「個体数の割合」は、オス、メスごとに割合を求める。ただし、%表示で小数第1位まで表示する。

- 問1. B5に設定する式を答えなさい。
- 問2. H列に表示される○の数を答えなさい。
- 問3. B21に設定する式を答えなさい。
- 問4. G19に設定する式を答えなさい。
- 問5. G20に設定する式を答えなさい。

解答群

- ア. 3

ウ. 5

オ. =G19/SUM(\$G\$19:\$H\$19)

キ. =SUM(\$G\$19:\$H\$19)/G19

ケ. =SUMIF(\$F\$5:\$F\$15,G18,\$G\$5:\$G\$15)

サ. =COUNTIF(\$F\$5:\$F\$15,G18)

ス. =DCOUNTA(\$A\$4:\$H\$15,6,F18:G18)
- イ. 4

エ. =ROUNDDOWN(DAVERAGE(\$A\$4:\$H\$15,5,B19:B20),1)

カ. =ROUNDDOWN(DAVERAGE(\$A\$4:\$H\$15,5,B19:B20),0)

ク. =ROUNDDOWN(DAVERAGE(\$A\$5:\$H\$15,5,B19:B20),0)

コ. =HLOOKUP(RIGHT(A5,1),\$B\$18:\$D\$20,3,FALSE)

シ. =HLOOKUP(LEFT(A5,1),\$B\$19:\$D\$20,2,FALSE)

セ. =HLOOKUP(LEFT(A5,1),\$B\$18:\$D\$20,3,FALSE)

(平成20年 9 月28日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度（第39回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	
				(1)	(2)

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】	問 1			問 2	
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成20年 9 月28日実施)

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度（第39回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	エ	キ	コ	ア	ク	

【2】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	ケ	イ	オ	キ	ウ	

【3】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	ウ	ア	イ	ウ	ア	

【4】	問1	問2	問3	問4		各4点 計20点
				(1)	(2)	
	イ	ア	ア	ウ	イ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	セ	ア	力	サ	オ	

【6】	問1			問2		各4点 計20点
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
	キ	オ	ア	イ	力	

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

平成20年度（第39回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

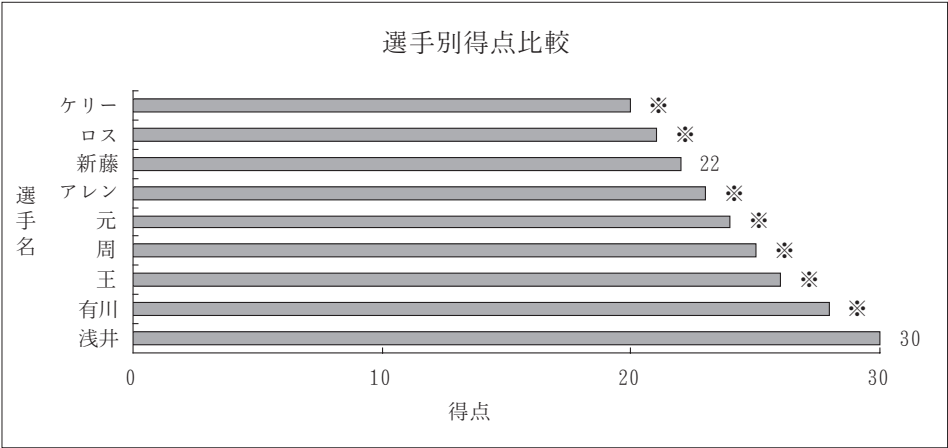
次の表は、トランポリンのある国際大会の得点一覧表である。処理条件にしたがって、表とグラフを作成しなさい。
なお、A 1 のセルに受験番号が入力されているか確認しなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										

選手番号	選手名	国名	1 審	2 審	3 審	4 審	5 審	得点	備考
12	浅井	日本	10	10	10	10	9	30	○
11	有川	※	10	10	9	9	9	※	※
31	アレシ	※	9	8	7	8	7	※	※
21	王	※	10	9	9	8	8	※	※
32	ケリー	※	7	7	7	6	6	※	※
22	元	※	9	8	8	8	7	※	※
23	周	※	9	8	8	9	8	※	※
13	新藤	※	7	8	8	7	7	※	※
33	ロス	※	8	7	7	7	7	※	※

国番号	国名	合計
10	日本	80
20	中国	※
30	アメリカ	※

審査員別集計表	1 審	2 審	3 審	4 審	5 審
合計	79	※	※	※	※
平均	8.78	※	※	※	※



処理条件

- 表の形式および体裁は、上の表を参考にして設定する。
設定する書式：罫線、列幅
- 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。
- C 列の「国名」は、次の国名対応表を参考にして、A 列の「選手番号」をもとに、国別集計表の「国番号」を参照して表示する。
国名対応表

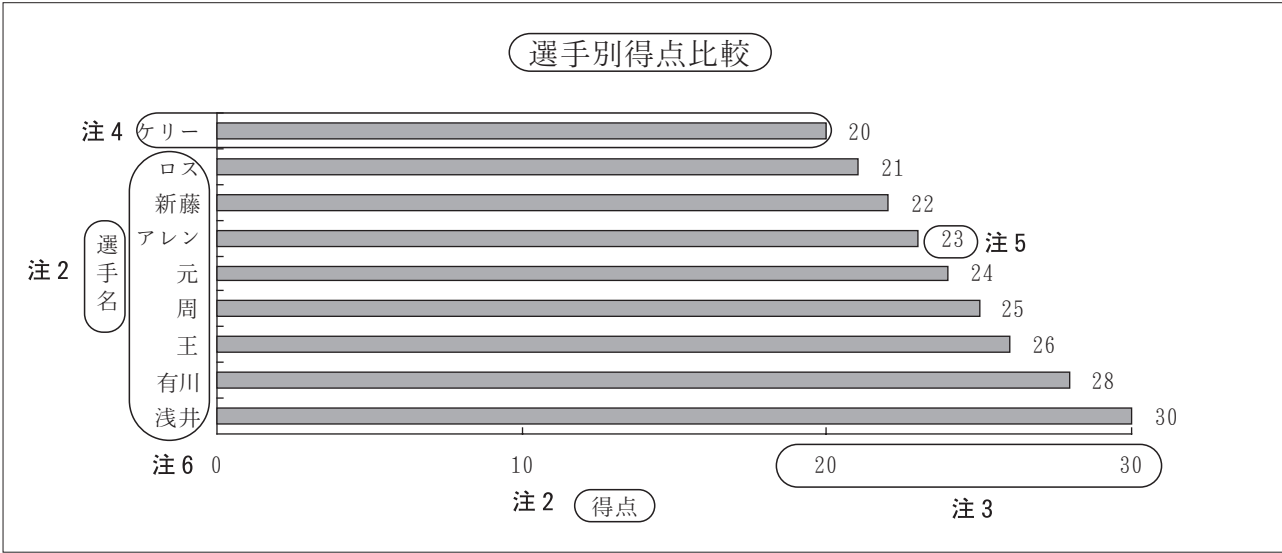
選手番号	国名
10番台	日本
20番台	中国
30番台	アメリカ
- I 列の「得点」は、「1審」～「5審」のうち、最高点と最低点を除く 3 つの点数の合計を、次の式で求める。
「1審～5審の合計 - 1審～5審の最高点 - 1審～5審の最低点」
- J 列の「備考」は、選手ごとの「1審」～「5審」の中で10点が 2 つ以上ある場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 国別集計表の「合計」は、国ごとに「得点」の合計を求める。
- 審査員別集計表の「合計」は、「1審」～「5審」それぞれの点数の合計を求める。
- 審査員別集計表の「平均」は、「1審」～「5審」それぞれの点数の平均を求める。ただし、小数第 2 位未満を切り上げ、小数第 2 位まで表示する。
- 表の作成後、5 ～13 行目のデータを、I 列の「得点」を基準として降順（逆順）に並べ替える。
- グラフは、処理条件 9 の並べ替えの処理をしたあと、表よりグラフ化する範囲を指定する。
 - グラフの※印の部分は、表に入力された数値を表示する。
 - グラフの数値軸目盛は、最小値（0）、最大値（30）および間隔（10）を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
- 表とグラフが 1 ページにおさまるように調整する。

平成20年度（第39回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技
審査基準

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2		得点一覧表								
3										
4	選手番号	選手名	国名	1 審	2 審	3 審	4 審	5 審	得点	備考
5	12	浅井	日本	10	10	10	10	9	30	○
6	11	有川	日本	10	10	9	9	9	28	○
7	21	王	中国	10	9	9	8	8	26	○
8	23	周	中国	9	8	8	9	8	25	
9	22	元	中国	9	8	8	8	7	24	
10	31	アレク	アメリカ	9	8	7	8	7	23	
11	13	新藤	日本	7	8	8	7	7	22	
12	33	ロス	アメリカ	8	7	7	7	7	21	
13	32	ケリー	アメリカ	7	7	7	6	6	20	
14										
15	国別集計表			審査員別集計表						
16	国番号	国名	合計	1 審	2 審	3 審	4 審	5 審		
17	10	日本	80	合計	79	75	73	72	68	
18	20	中国	75	平均	8.78	8.34	8.12	8.00	7.56	
19	30	アメリカ	64							

配点（表の作成）

- ① ○ の箇所……… 5 点×12箇所=60点
- なお、データが正しく並べられていない場合は、「選手番号」（A列）を基準に、各項目を採点する。
- ……… で結ばれた項目があていれば、並べ替えが誤りでも正解とする。
- 注 1 11が ○ で、21が空白であること。
- ② 罫線……… 5 点（3つの表のすべての罫線が正確にできていること）



配点（グラフの作成）

- の箇所……… 5 点× 7 箇所=35点
- 注 2 軸ラベルは、方向、文字が正しく設定されていること。
- 注 3 数値軸目盛は、最大値（30）および間隔（10）が正しく設定されていること。
- 注 4 ケリーが横棒グラフになっていれば、正解とする。
- 注 5 データラベルは、数値（23）が正しく表示されていること。
- 注 6 「選手名」の並び順があていっていること。
- 体裁は、アプリケーションによって異なるので、採点対象とはしない。